

園庭の桜のつぼみが膨らみ始め、春の訪れを感じる季節になりました。桜の花びらが開花する頃、子どもたちは入学や進級を迎えます。今年一年、子どもたちは、府中地区の色々な場所に出掛けて「ここには駐在所があるね」「この場所に来ると特急列車が近くで見られるね」「ブロッコリー畑があるね」とたくさんの発見をし、地域の中で様々な経験をすることができました。

一年間、地域の皆様とご家族の皆様には、こども園の保育教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

ひなまつり会をしました

子どもたちはペープサートを見たり、〇×クイズをしたりしてひなまつりの由来を知り、各クラスの先生たちと一緒にひなまつり会を楽しみました。

ひな人形
作りの様子



ぺたぺた！

お内裏さまは
どっちかな？



五人囃子のこの人は
太鼓を持ってるね



✿ 子どもが折り紙や廃材を使って作ったひな人形を2月から飾り、楽しみにしていました ✿

1歳児



2歳児



3歳児



4歳児



5歳児



府中地区まちづくりセンターに飾られたひな人形を、見せていただきました



きれいな着物を着た7段飾りのひな人形や、手作りのつるし雛を見て美しさにじっと見入ったり「ぼんぼりだ〜」「これは、ひしもち・・・」と小物にも目を向けて、気付きを喜んで指差して伝えたりしていました。

卒園式に向けての活動



府中小学校の教頭先生が、卒園式に向けての活動を見に来て下さいました。名前を呼ばれたら大きな声で返事をすることや椅子に座るときは、背筋をピンとすると美しいこと、卒園証書をもらうときは、笑顔でもらうことを教えていただき「すてきな姿を皆さんに見てもらってくださいね」と話を聞くと「はい」と元気いっぱいの返事をしていました。

園外で交通ルールを確認しました

桐山さん、あーちゃん
ありがとう



車がこないか、自分の
目で確かめるよ

車からよく見えるよう
に手をあげて渡るよ



4月から1年生になる5歳児が、これまで交通指導員の桐山さんから教えていただいたことを思い出しながら、実際に園付近の道路を歩きました。

5歳児が自画像を作りました



5歳児が卒園記念作品として、紙粘土で自分の顔を作りました。紙粘土を使って、まずは顔の形を作りました。次に、目や鼻、唇、髪の毛と、自分の顔を何度も鏡を見ながら特徴を表現している姿は、真剣な眼差しでした。絵の具で色を塗るときも色々な色を混ぜ合わせて、『僕の顔はこんな色かな』と試していました。何日もかけて丁寧に作り上げた作品は子どもたちの宝物となりました。作品は、卒園式会場の壁面に飾り、記念に持ち帰ります。

ありがとうの会をしました



ありがとうの会では、全クラスで府中探検をしました。目的地でシールを貼りながら「新井公園で鬼ごっこしたね」「あぜ道で花を摘んだね」など話をして会話が弾んでいました。また、優しく手をつないで散歩に行き嬉しかった気持ちを「ありがとう」と伝えました。一年間の散歩を通じて子どもたちは、心も体も強くたくましくなりました。

お兄さんお姉さんの歌声を聞きました

お兄さんお姉さん
きれいな声だな～



♪さよならぼくたちの
こどもえん♪



園庭で5歳児が『さよならぼくたちのほいくえん』の歌を披露してくれました。堂々と歌う姿を見て『カッコいいな』と小さいクラスの子は憧れをもって見ていました。